

第27回 全日本マスターズ陸上競技選手権

宮城大会

エントリーブック



〔写真提供：宮城県観光課〕

と き：平成18年9月16日（土）・17日（日）・18日（月）

ところ：宮城県総合運動公園 宮城スタジアム

- 主 催：（社）日本マスターズ陸上競技連合・朝日新聞社
- 後 援：文部科学省・厚生労働省・宮城県・宮城県教育委員会・利府町・利府町教育委員会・（財）日本陸上競技連盟
（株）テレビ朝日・（株）朝日放送・（株）日刊スポーツ新聞社・（財）宮城県体育協会・（株）河北新報社
（株）TBC東北放送・NHK仙台放送局
- 主 管：宮城陸上競技協会・宮城マスターズ陸上競技連盟
- 特別協賛：富士火災海上保険（株）
- 協 賛：（株）サンミック・ミズノ（株）・（株）ニシ・スポーツ

第27回全日本マスターズ陸上競技選手権宮城大会

実施要項

1. 趣 旨 本大会は陸上競技を通じ世界一長寿国日本にふさわしく、中高年者がよりいっそう心身の健康保持・増進を図り、生涯スポーツの推進に寄与することを目的に開催する。
2. 主 催 (社)日本マスターズ陸上競技連合・朝日新聞社
3. 後 援 文部科学省・厚生労働省・宮城県・宮城県教育委員会・利府町・利府町教育委員会
(財)日本陸上競技連盟・(株)テレビ朝日・(株)朝日放送・(株)日刊スポーツ新聞社
(財)宮城県体育協会・(株)河北新報社・(株)TBC東北放送・NHK仙台放送局
4. 主 管 宮城陸上競技協会・宮城マスターズ陸上競技連盟
5. 特別協賛 富士火災海上保険(株)
6. 協 賛 (株)サンミック ミズノ(株) (株)ニシ・スポーツ
7. 期 日 平成18年9月16日(土)・17日(日)・18日(月)の3日間
日 程：第1日目 開始式 9:30 競技開始 10:00
第2日目 競技開始 10:00
第3日目 競技開始 10:00 閉会式 17:00(予定)
8. 会 場 宮城県総合運動公園(グランディ・21)宮城スタジアム
〒981-0122 宮城県利府町菅谷字館40-1 TEL 022-767-3241
9. 競技クラス 平成18年9月16日(土)を基準とした満年齢による。男子35歳以上・女子30歳以上とし5歳刻みの区分とする。
10. 競技種目 男子28種目、女子22種目、リレー6種目とする。(種目別表)
11. 参加資格 平成18年9月16日(土)を基準とした満年齢による。男子35歳以上・女子30歳以上で次のいずれかに該当する者。
 - (1) 国内居住者：平成18年度に日本マスターズ陸上競技連合に登録した者
(日本に居住する外国人も含む)
 - (2) 国外からの参加者：平成18年度に居住する国のマスターズに登録した者。
12. 参加期限
 - (1) 一人が参加できる種目数はリレーを除き2種目以内とする。
 - (2) リレーの編成は都道府県単位とし、1チームとする。
 - (3) 外国人のリレー編成は国単位とし、1チームとする。
 - (4) 各リレーの編成は指定した年齢に従って行うこと。ただし、高年齢者が低年齢区分に出場することは妨げない。
 - (5) リレーメンバーの変更は、大会参加者に限るものとする。
13. 参加料
 - (1) 一人1種目につき6,000円、2種目につき7,000円とする。
 - (2) リレーは1チーム6,000円とする。
 - (3) 天災地変等主催者の責任によらない事由により、やむを得ず大会を中止した場合があっても参加料は返却しない。

14. 申込方法 (1) 大会参加申込書(様式1)に必要事項を記入し、所定の参加料を添えて所属する都道府県マスターズ陸上競技連盟(以下「都道府県マスターズ」という)に申し込むこと。
- (2) 都道府県マスターズへの申込期限は、平成18年6月25日(日)までとする。
- (3) 都道府県マスターズでは、所定の申込一覧表に参加者、参加種目等を記載のうえ、大会事務局に平成18年7月5日(水)までに申し込むこと。

〈大会参加申込に際しての留意事項〉

- ① リレーのみへ出場する者も大会参加申込書(様式1)の提出が必要。
- ② 都道府県マスターズから大会事務局へ申込書が到着したあとは、6月25日以前であっても種目の変更・追加および参加者の追加は一切認めない。
- ③ 都道府県マスターズを通さないで、直接、大会事務局への申し込みは一切受け付けない。

15. 競技規則 2006年度(財)日本陸上競技連盟規則、WMA規則、(社)日本マスターズ陸上競技連合競技規則並びに競技細則、第27回大会競技注意事項により実施する。

16. 申込受付証 参加申込者には、ナンバーを記した申込受付証を平成18年8月20日までに参加者あてに送付するので、大会受付当日必ず持参すること。

17. 参加受付 大会前日9月15日(金)14時から16時、大会期間中は8時から15時の間に大会会場に設置する受付所で、ナンバーカード他を受け取ること。

18. 表彰 (1) 各クラス種目ごとの1~3位入賞者には賞状及びメダルを授与する。4~6位までには賞状を授与する。
- (2) 南部忠平杯男女混合リレーの1位には、持ち回り優勝杯を授与する。
- (3) 最優秀選手には織田幹雄賞を授与する。
- (4) 男子優秀選手には西田修平賞を、女子優秀選手には青木半治賞を授与する。
- (5) 世界記録達成者に世界記録賞を、日本記録達成者に日本記録賞を授与する。
- (6) 同一クラス5年連続出場者には、富士火災海上保険(株)より盾が贈呈される。

19. 参加留意事項 (1) 参加者は事前に健康診断を受けるなどし、自己の健康管理には十分留意して参加すること。70歳以上の参加者は大会当日迄に、健康診断書(開催日1ヶ月以内のもの)を必ず提出すること。
- (2) 競技中に発生した、障害・疾病・物損事故等に対して主催者は応急処置はするがそれ以外の責任は負わない。このことを承知の上参加すること。
- (3) 大会期間中主催者は参加選手・競技役員・補助員を対象に一日損害保険に加入する。
- (4) 参加者は万一に備え、健康保険証の持参が望ましい。

20. 記録証 記録証を希望する者は、1種目につき500円を添えて大会当日受付の係へ申し込むこと。

21. 競技の実施項目 (1) 5000m・5000m競歩・2000m S C・3000m S Cは次の制限時間を設ける。この時間を過ぎたら新しい周回に入らない。

3000m・M65以下=20分。M70以上=25分。W45以下=20分。W50以上=25分。

5000m・M45以下=22分。M50以上=30分。

3000m競歩・M65以下=25分。M70以上=30分。W45以下=25分。W50以上=30分。

5000m競歩・M45以下=35分。M50以上=40分。

2000mS C・M70以下=11分。M75以上=12分。W全クラス=12分。

3000mS C・M45以下=14分。M50以上=15分。

- (2) 中長距離は競技規則に定められた人数以上で競技を行うことがある。
- (3) 同クラス、同種目で複数の組で行うトラック競技は全てタイムレース決勝とする。参加申込書の最近の記録は正確に記入すること。同記録で順位を決定できない場合は、生年月日の早い者を上位とする。
- (4) 高さの跳躍を除くフィールド種目は8名を越える同クラス競技者の場合、決勝進出者8名を決めるまでの試技数を3回とし、決勝の試技数を少なくすることがある。
- (5) 使用するスパイクピン数は11本以内とし、長さは9mm以下とする。ただし走高跳、やり投げは12mm以下とする。
- (6) 用器具の持参は認めない。ただし、棒高跳用ポールは各自持参のこと。
ポールの送り先（送料は元払い）

〒981-0122 宮城県利府町菅谷字館 40-1

宮城県総合運動公園（グランディ・21）宮城スタジアム

TEL 022-767-3241 FAX 022-767-3243

URL <http://www.grande21or.jp> E-mail miyagi@grande21.or.jp

- (7) ハードル競技の種目別基準、障害物競技の種目別基準、投てき競技用具の重量基準、走高跳のバーの上げ方基準、棒高跳のバーの上げ方基準は別表のとおりとする。
- (8) リレーメンバーの編成は、あらかじめリレー種目または、それ以外の種目に申し込んでいる競技者に限る。ただし、8×100mリレーは4名以内とする。また、年齢の高い者が年齢の低いクラスの走者として走ることができる。

22. 記録写真集 1部：3,000円・希望者は（様式1）の所定欄に記入し申し込むこと。

23. 宿泊交通等 東日本旅客鉄道株式会社 びゅうプラザ仙台

24. **競技の意義申し立ては各都道府県の代表者のみとする。**

【本大会に関する問い合わせ先】

（社）日本マスタース陸上競技連合事務局

〒640-8355 和歌山市北ノ新地 1-25 富士火災ビル 2F

TEL 073-432-0787 FAX 073-432-7416

URL <http://www.j-master.gr.jp/> E-mail j-master@j-master.gr.jp

**第27回全日本マスタース陸上競技選手権宮城大会
宮城実行委員会事務局**

〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-7-2-2F

宮城県体育協会内 宮城陸上競技協会

TEL 022-264-4788(10時~16時) FAX 022-264-4788

携帯 080-6018-6971(内藤)

宮城マスタース陸上競技連盟事務局

〒984-0838 仙台市若林区上飯田 3-32-3

TEL 022-289-6971 FAX 022-289-6959

携帯 080-6018-6971(内藤)

別表(1) 競技種目

種 目		男子年齢区分	女子年齢区分	備 考	
ト ラ ッ ク 競 技	100m	全 ク ラ ス	全 ク ラ ス	制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定 制限時間設定	
	200m	〃	〃		
	400m	〃	〃		
	800m	〃	〃		
	1500m	〃	〃		
	3000m	M60～M80	W30～W70		
	5000m	M35～M55			
	3000m競歩	M60～M80	全 ク ラ ス		
	5000m競歩	M35～M55			
	80m H	M70～M80	W40～W70		
	100m H	M50～M65	W30～W35		
	110m H	M35～M45			
	300m H	M60～M80	W50～W70		
400m H	M35～M55	W30～W45			
2000m S C	M60～M80	W30～W70	制限時間設定		
3000m S C	M35～M55		制限時間設定		
跳 躍 競 技	走 高 跳	全 ク ラ ス	全 ク ラ ス		
	棒 高 跳	〃	〃		
	走 幅 跳	〃	〃		
投 擲 競 技	砲 丸 投	全 ク ラ ス	全 ク ラ ス		
	円 盤 投	〃	〃		
	ハンマー投	〃	〃		
	やり 投	〃	〃		
リ レ ー 競 技	4×100m R	年代別 ①60歳以上	年代別 ①50歳以上	○内数字はリレー オーダーを表す (厳守のこと)	
		②50歳以上	②40歳以上		
		③40歳以上	③40歳以上		
		④40歳以上	④35歳以上		
	4×100m R	還 暦 ①70歳以上	共 通 35歳以上		
		②65歳以上			
		③65歳以上			
		④60歳以上			
	4×400m R	年代別 ①60歳以上			
		②60歳以上			
		③50歳以上			
		④40歳以上			
	8×100m R	南部杯男女混成・①M70 ②W50 ③M60 ④M50 ⑤W40 ⑥M40 ⑦W35 ⑧M40			

別表(2) ハードル競技の種目別基準

性別	種別	ク ラ ス	種 目	高 さ	台 数	第1ハードルまで	間 隔	ゴールまで	備 考
男 子	ス プ リ ン ト	M35～M45	110m	0.991m	10	13.72m	9.14m	14.02m	
		M50～M55	100m	0.914m	10	13m	8.5m	10.5m	
		M60～M65	100m	0.840m	10	16m	8m	12m	※2002年より適用
		M70～M75	80m	0.762m	8	12m	7m	19m	
	M80	80m	0.686m	8	12m	7m	19m	※2002年より適用	
	ミ ド ル	M35～M45	400m	0.914m	10	45m	35m	40m	
		M50～M55	400m	0.840m	10	45m	35m	40m	
		M60～M65	300m	0.762m	7	50m	35m	40m	
M70～M80		300m	0.686m	7	50m	35m	40m	※2002年より適用	
女 子	ス プ リ ン ト	W30～W35	100m	0.840m	10	13m	8.5m	10.5m	
		W40～W45	80m	0.762m	8	12m	8m	12m	
		W50～W55	80m	0.762m	8	12m	7m	19m	
		W60～W70	80m	0.686m	8	12m	7m	19m	※2002年より適用
	ミ ド ル	W30～W45	400m	0.762m	10	45m	35m	40m	
		W50～W55	300m	0.762m	7	50m	35m	40m	
W60～W70	300m	0.686m	7	50m	35m	40m	※2002年より適用		

※小学生基準0.7m使用

別表(3) 障害物競技の障害物高さ基準

性別	種目	水濠に接した障害物	それ以外の障害物	備考
男子	3000m S C	0.914m	0.914m	
男子	2000m S C	0.762m	0.762m	2002年より適用
女子	2000m S C	0.762m	0.762m	2002年より適用

別表(4) 投てき競技用具最小重量基準

性別	クラス	砲丸・ハンマー	円盤	やり	備考
男子	M35～M45	7.260 k g	2.0 k g	800 g	
	M50～M55	6.0 k g	1.5 k g	700 g	やり・2002年より適用
	M60～M65	5.0 k g	1.0 k g	600 g	
	M70～M75	4.0 k g		500 g	やり・2002年より適用
	M80以上	3.0 k g		400 g	やり・2002年より適用／砲丸・ハンマー2006年より適用
女子	W30～W45	4.0 k g	1.0 k g	600 g	
	W50～W55	3.0 k g		500 g	やり・2002年より適用
	W60以上	3.0 k g		400 g	

別表(5) 走高跳のバーの上げ方基準

性別	クラス	バーの高さ		
		練習	開始高さ	上げ幅
男子	M35	1.35m	1.40m	5cm刻み
	M40～M45	1.25m	1.30m	
	M50	1.20m	1.25m	
	M55	1.10m	1.15m	
	M60～M65	1.00m	1.05m	
	M70	0.95m	1.00m	
	M75～M80	0.85m	0.90m	
	M85以上	0.75m	0.80m	
女子	W30	1.30m	1.35m	3cm刻み
	W35～W40	0.95m	1.00m	
	W45～W50	0.85m	0.90m	
	W55～W60	0.80m	0.85m	
	W65～W75	0.70m	0.72m	
	W80以上	0.60m	0.62m	

別表(6) 棒高跳のバーの上げ方基準

性別	クラス	バーの高さ		
		練習	開始高さ	上げ幅
男子	M35	2.60m	2.70m	0.10m
	M40～M45	1.90m	2.00m	0.10m
	M50～M55	1.60m	1.70m	0.10m
	M60～M65	1.40m	1.50m	0.10m
	M70～M75	1.20m	1.30m	0.10m
	M80以上	1.00m	1.10m	0.05m
	女子	W30～W35	1.60m	1.70m
W40		1.50m	1.60m	0.10m
W45		1.40m	1.50m	0.10m
W50～W55		1.30m	1.40m	0.10m
	W60以上	1.20m	1.30m	0.05m

